

1. 本県周辺海域の概況(5/17現在)

- ・今月の海況の概要は図1のとおりです。
- ・親潮第一分枝の先端は北緯41° 付近(青森県沖)にあります。
- ・黒潮の流型は、やや蛇行したB型を示しています。黒潮流路は、犬吠埼沖を北東に流れ、本県沖の北緯36° 30' ，東経144° 付近まで北上しています。また、本県沖表層の広い範囲で黒潮系暖水が波及しています。

2. 海洋観測結果(5/7~5/10:ときわ)

- ・水平水温図(水温, 前月差, 平年偏差)を図2~9に示しました。また、各定線の鉛直水温図を図10~13に、会瀬・大洗定線の鉛直水温図(前月差, 平年偏差)を図14~17に示しました。表面水温は、会瀬沖で14.6~18.8℃, 大洗沖で14.7~20.0℃, 鹿島沖で15.8~19.4℃, 犬吠埼沖で18.7~22.1℃でした(図2~5)。
- ・前月と比べると、表層は暖水波及の影響により全域で昇温(1~6℃)しました(図6)。逆に下層(100m深)では前月よりも暖水の影響が弱まり、ほぼ全域で降温しました。特に大洗・鹿島沖の東経141° 30' 以西では著しく降温(4~5℃)しました(図7, 図14~15)。平年と比べると、沿岸・沖合の表層および極沿岸では「高め」、沿岸・沖合の下層では「低め」となりました(図8~9, 図16~17)。

3. 今後の1カ月の見通し

- ・親潮の勢力は平年よりも弱く、本県沖に直接影響しないでしょう。
- ・黒潮流型はB型からC型で推移するでしょう。また、本県沖合での黒潮流路は北東もしくは東方を流去し、北上傾向にはならないでしょう。
- ・水温を平年と比べると、沿岸・沖合の表層および極沿岸では暖水波及の影響がしばらく残り「平年並み~高め」で推移するでしょう。また沿岸・沖合の下層では「低め」基調で推移するでしょう。

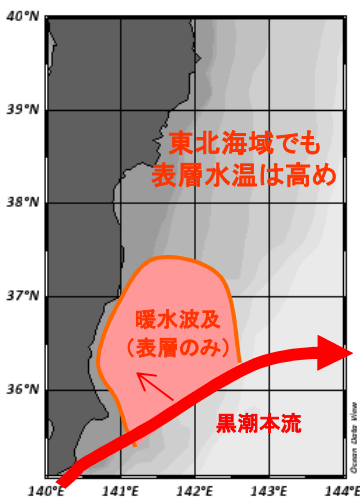


図1 海況の概要
(5月17日現在)

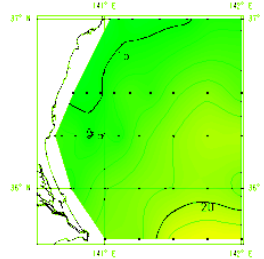


図2 海面水温(°C)

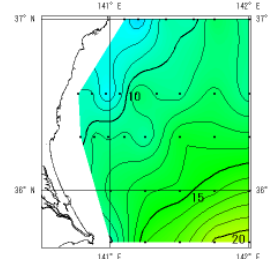


図3 50m深水温(°C)

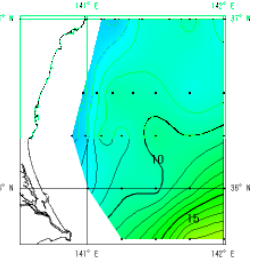


図4 100m深水温(°C)

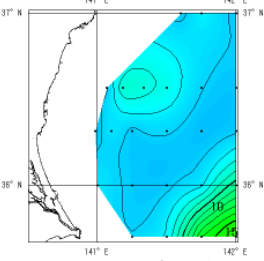


図5 200m深水温(°C)

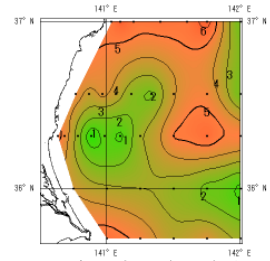


図6 海面水温前月差(°C)

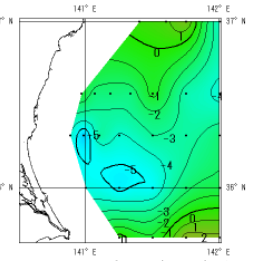


図7 100m深水温前月差(°C)

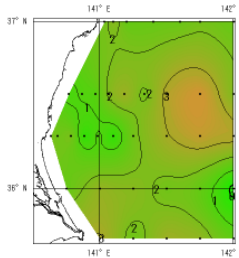


図8 海面水温偏差(°C)

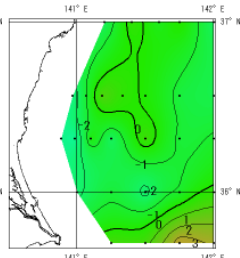


図9 100m深水温偏差(°C)

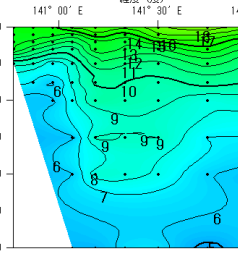


図10 会瀬沖鉛直水温(°C)

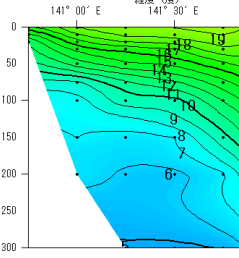


図11 大洗沖鉛直水温(°C)

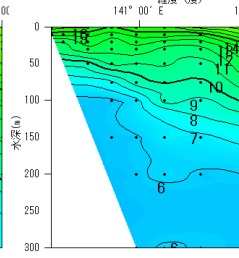


図12 鹿島沖鉛直水温(°C)

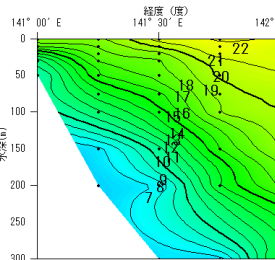


図13 犬吠埼沖
鉛直水温(°C)

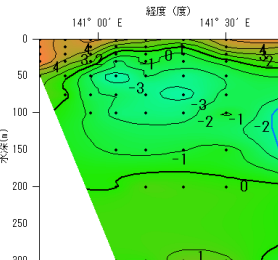


図14 会瀬沖鉛直
水温前月差(°C)

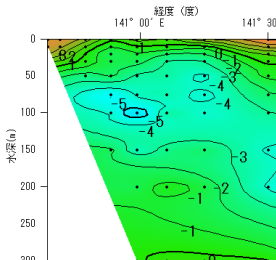


図15 大洗沖鉛直
水温前月差(°C)

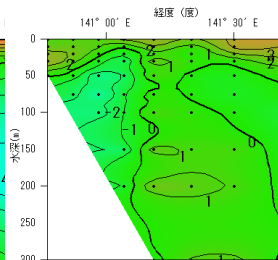


図16 会瀬沖鉛直
水温偏差(°C)

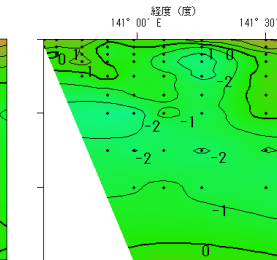


図17 大洗沖鉛直
水温偏差(°C)